

学道一如

発行 小樽双葉高校
生徒会通信
2024年2月13日
第62号

バスケットボール全道新人大会 帯広大谷（ベスト4）に善戦



2月2日、帯広で第36回北海道高等学校バスケットボール新人大会が開催され、本校は帯広大谷と対戦し、70-89で敗れた。ベスト4入りした強豪校に善戦した。主将の長瀬華さん（2-2）は「ビデオで相手チームを研究し、対策してきたことはできたが、なきたおされずにシュートできるよう、当たってもぶれない体を作り、全道ベスト8入りを目指したい」と語る。

学生大使ワークショップ 小樽の活性化プランを提示

小樽市は「北海道の『心臓』と呼ばれるまち・小樽」として、日本遺産認定を目指して活動しています。その一環として、学生対象のワークショップが開催されました。「君がもし観光大使だったら、地域の歴史・文化・魅力をどのように伝え未来へ繋げますか」をテーマに12名の学生が4グループに分かれてコンテンツを創り、2月3日、ウイングベイで発表しました。



大塚翔太くんのグループは「釣り・料理・ホテル」でプラン提示。

ファシリテーターは小樽商科大学グローバル戦略推進センターの高野宏康先生（歴史民俗資料学）と通訳ガイド・おたる案内人の荒木慶子さん。文化庁の日本遺産認定を目指し、小樽にある26の構成文化財を活かして地域活性化プランを練るために、お二人に日本遺産や地域の構成文化財、それを活かした実例を示していただいた。

「動いて学ぶ」

小樽の構成文化財」3コース（イージー、ノーマル、ハード）に分かれて小樽の街を移動する。例えば、ハード

student ambassador workshop
学生大使ワークショップ発表会
2月3日（土）
14:00~16:45
アイディアテーマ
学生が考える小樽の新しい地域活性化のアイデア！
ウイングベイ小樽1階 ナイチャーチャンパー

北海道の『心臓』と
呼ばれたまち・小樽
「動いて学ぶ」小樽の構成文化財
3コース（イージー、ノーマル、ハード）に分かれて小樽の街を移動する。例えば、ハード

「釣り」とホテルのぜいたくな冒険！歴史感じる小樽の一泊」小樽の北防波堤で歴史ガイドの説明を聞き、釣りを楽しみ、釣った魚を料亭・ホテルで料理してもらって味わい、歴史的建造物をリノベーションしたホテルに泊まる。40代後半のアウトドア好きをターゲットにする。

「 Fighting Otaru 」

色内通り・坂町通りの歴史的建造物を紹介。硝子、オルゴール、工房を中心にPR動画を作成し、ソウルー新千歳の機内で放映する。海外観光客を狙う。

「小樽の文化財巡り」

夏は潮祭り、冬は雪灯りの路で賑わう小樽。春と秋の集客イベントを考えた。春は旧手宮線の夜桜イベント（昼間は食べべ物とランタンを作る）、秋は天狗山（アスレチック、出店、足湯）と小樽運河の紅葉狩り（クルーズ）を楽しむ。

各班のレベルの高い発表に大きな拍手と賛辞が寄せられた。

「北海道の『心臓』」のストーリーと構成文化財を活かして地域活性化プランを練った。